

N-RAID 5820M Series はじめにお読みください

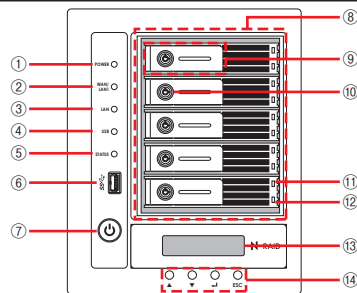
このたびは、弊社製 NAS RAID 装置 **N-RAID 5820M** シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。
正しくセットアップするために、以下の解説とユーザーズマニュアルをご覧ください。

構成品 パッケージ内容

- | | | | |
|---|-----|---|-----|
| ☐ N-RAID 5820M 本体 | 1 台 | ☐ スペックシート | 1 部 |
| ☐ ドライブホルダー（標準モデルの場合） | 5 台 | ☐ 保証書 | 1 部 |
| （スペアドライブ付属モデルの場合） | 6 台 | ☐ ユーザー登録用紙 | 1 部 |
| ☐ 電源ケーブル | 1 本 | ☐ N-RAID オンサイト修理サービス申込書 | |
| ☐ ネットワークケーブル | 1 本 | （オンサイトモデルのみ） | 1 部 |
| ☐ ロックキー | 2 本 | ☐ N-RAID オンサイト修理サービスのご加入について | |
| ☐ ユーティリティ DVD | 1 枚 | （オンサイトモデルのみ） | 1 部 |
| ☐ はじめにお読みください（本書） | 1 部 | | |

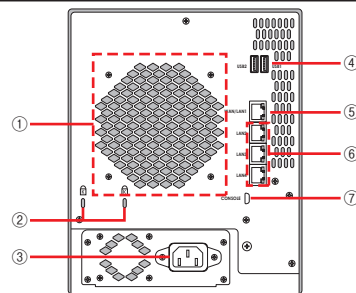
各部の名称とはたらき

前面



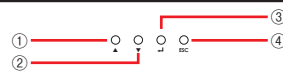
① POWER ランプ	電源が ON の時に点灯します。
② WAN/LAN1 ランプ	WAN/LAN1 ポートの動作状況を示します。 ・点灯：WAN/LAN1 ポートがネットワークにリンク ・点滅：WAN/LAN1 ポートが通信中
③ LAN ランプ	LAN2/LAN3/LAN4 ポートの動作状況を示します。 ・点灯：LAN2/LAN3/LAN4 いずれかのポートがネットワークにリンク ・点滅：LAN2/LAN3/LAN4 いずれかのポートが通信中
④ USB ランプ	外部デバイスが本体前面もしくは背面の USB3.0 ポートに接続、認識されている時に点灯します。
⑤ STATUS ランプ	本体もしくはハードディスクにエラーが発生すると赤色に点灯します。システム起動中/シャットダウン中は点滅します。正常時は消灯しています。
⑥ USB2.0 ポート	USB2.0 に対応した機器を接続するコネクタです。
⑦ 電源ボタン	短く押すと本製品の電源が ON/OFF します。
⑧ トレイ	ここにドライブホルダーを装着します。
⑨ レバー	ドライブホルダーを取り出すときに手前に引きます。
⑩ カギ穴	ドライブホルダーをロックするためのカギ穴です。
⑪ ハードディスク電源ランプ	ハードディスクの動作状況を示します。 ・点灯：ハードディスクに通電
⑫ ハードディスクアクセスランプ	ハードディスクの動作状況を示します。 ・緑色（点滅）：ハードディスクにアクセス ・赤色（点灯/点滅）：ハードディスクに障害
⑬ 液晶パネル	本製品の状態を表示します。約 5 分経過すると操作に関係なく自動的にスリープ（消灯）します。再表示する場合は⑭の操作パネルの▲ボタンを押してください。
⑭ 操作パネル	本製品の設定を行います。詳しくは、右図を参照してください。

背面



① 背面ファン排気口	背冷却用ファンの排気口です。
② キーロック	盗難防止用のケーブルを取り付けることで本製品を盗難から防止できます。ケンジントンセキュリティスロットの規格に準じた盗難防止キーをご使用ください。
③ 電源コネクタ	本製品に付属する電源ケーブルを接続します。
④ USB3.0 ポート	USB3.0 に対応した機器を接続するコネクタです。
⑤ WAN/LAN1 ポート	ネットワークケーブルを接続します。
⑥ LAN2 / LAN3 / LAN4 ポート	複数のネットワークへ接続する場合や、リンクアグリゲーションを設定する場合に使用します。
⑦ CONSOLE ポート	弊社において本製品の調査を行う際に使用します。

操作パネル



① ▲ ボタン（上向き）	液晶画面ログイン後、本製品の設定を行う場合は、このボタンを押して設定項目を選択します。 ▲ボタンを押すと液晶パネルのスリープを解除します。液晶画面ログイン前に▼ボタンを押すと USB Copy モード（一旦実行すると中断不可）に入ります。
② ▼ ボタン（下向き）	
③ ◀ ボタン	液晶画面にログインする場合、もしくは選択した値を確定する時にこのボタンを押します。
④ ESC ボタン	液晶画面ログイン後、前のメニューに戻る時にこのボタンを押します。長押しするとブザー音を一時停止します。

本製品の電源を入れる前にドライブホルダーを取り付ける

本製品は、輸送時の衝撃による損傷等を考慮し、精密機械であるハードディスク・ドライブを別梱包にしています。

ご使用になる際は、**必ず電源を OFF にした状態で、上から数字順**にハードディスク・ドライブの装着されたドライブホルダーを取り付けてください。

※スペアドライブモデルをご購入の場合、スペアドライブを取り付けないようご注意ください。

サーバーを起動する

1. 本製品の WAN/LAN1 ポートとネットワークスイッチの間を、付属のネットワークケーブルで接続します。本製品に電源ケーブルを接続し、電源ケーブルのプラグを AC コンセントにしっかりと差し込みます。

2. 電源ボタンを押して本製品を起動します。

3. 起動が完了すると、本製品の液晶表示パネルに以下のパラメータが表示されます。
「サーバー名」→「WAN/LAN1 IP アドレス」→「LAN IP アドレス」→「リンクアグリゲーションの状態」→「背面ファンの状態」→「現在の日時」→「ディスク情報」→「RAID 情報」をくり返し表示します。
約 5 分経過すると操作に関係なく自動的にスリープ（消灯）します。再表示する場合は操作パネルの▲ボタンを押してください。

※「現在の日時」が合っていない場合は、下記の「Admin 画面を開く」の手順でログイン後、画面左上のをクリックし、「システムの地域 / 日時」をクリックして「日付」と「時間」を必ず合わせてください。そのままお使いになると、N-RAID の中に保存したファイル・フォルダのタイムスタンプに問題が発生します。

IP アドレスを確認する

本製品の WAN/LAN1 ポートはネットワーク内の DHCP サーバーを検索し、IP アドレスを割り当て、液晶表示パネルに IP アドレスを表示します。

IP アドレスが表示されている時に「▲」ボタンを押すと約 10 秒間表示を固定できます。

DHCP サーバーが存在しない、もしくは DHCP サーバーから IP アドレスの取得に失敗した場合は IP アドレスが表示されません。液晶パネルから固定 IP アドレスを設定してください。

（弊社 Web サイトもしくはユーティリティ DVD 内のユーザーズマニュアル P.145「ボタンによる操作方法について」参照）

※ネットワークポートはそれぞれ異なるセグメントで設定してください。

- ・LAN2 ～ LAN4 ポートの IP アドレス（工場出荷時）
LAN2:192.168.2.254 LAN3:192.168.3.254 LAN4:192.168.4.254

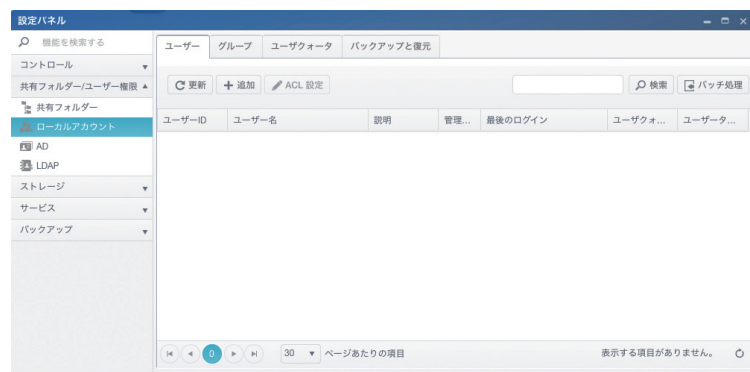
Admin 画面を開く

- Web ブラウザーを起動します。上記で確認した IP アドレスを入力し、<Enter> キーを押します。
- ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されますので、に「admin」、に初期設定パスワード「password」を入力し、【ログイン】をクリックします。



ユーザーの設定を行う

- 「ローカルアカウント」をクリックし、【追加】をクリックします。



2. 「ユーザー情報」に必要な情報を入力して【次】をクリックします。
- 「グループ」と「フォルダーアクセス許可」ではその状態のまま【次】をクリックします。
- 「ユーザー設定確認」で内容を確認し、【新規作成】をクリックするとユーザーが作成されます。

ユーザー情報

基本的なユーザー情報を入力します。

ユーザーID

1001

このユーザーを管理者にします。

ユーザー名

user

パスワード

パスワード確認

説明

ここに説明を入力してください。

Eメール

ここにEメールを入力してください。

ユーザーフォータ ①

0

MB

次

キャンセル

共有フォルダーと ACL の設定を行う

1. 共有フォルダーの登録を行います。【共有フォルダー / ユーザー権限】の中の【共有フォルダー】を選択し、【追加】をクリックします。

設定パネル

検索を指定する

共有フォルダー

共有フォルダー/ユーザー権限

共有フォルダー

ローカルアカウント

AD

LDAP

共有フォルダー

フォルダー名

RAID ID

ファイルシステム

パブリック

容量

説明

ACLステータス

snapshot

RAID

ext4

いいえ

NAS_Public

RAID

ext4

いいえ

...

2. 「一般設定」タブに必要な情報を入力します。

新規作成

一般設定

NFS

RAID ID

RAID

フォルダー名

share

説明

ここに説明を入力してください。

☐ パブリック

☐ 読み取りのみ

☒ Samba参照可能 ①

☐ スケールアウトボリュームをマウントする

適用

キャンセル

複数の RAID がある場合は「RAID ID」を選択します。

「フォルダー名」はクライアントマシンに表示される共有フォルダーの名称です。

「パブリック」にチェックを入れるとゲスト接続が有効になります。

「読み取りのみ」にチェックを入れると読み取り専用になります。

「Samba 参照可能」にチェックを入れるとクライアントマシンから SMB 接続時に共有フォルダーの一覧として表示されます。

「スケールアウトボリュームをマウントする」はスケールアウト機能を使用する際にチェックを入れます。

【適用】をクリックします。

3. フォルダー作成直後のダイアログにおいて「OK」をクリックします。

ACL 設定 - test

ユーザーACL

グループACL

サブフォルダーACL

☒ サブフォルダーにも適用

ユーザー名

ユーザータイプ

☐ 読み込み

☐ 読み込み/書き込み

☐ 拒否

user

ローカルユーザー

☐

☒

☐

全1項目

ページあたりの項目

適用

キャンセル

※ ACL やユーザーフォータは共有フォルダーを作成した時に設定してください。データを入れた後に設定すると、ファイル・フォルダーの数によって非常に長い時間がかかります。

外付け UPS 装置について

外付けUPS装置と接続する場合、下記の内容に注意してください。

- ・外付けUPS装置本体の初期設定が完了してから本製品を接続してください。設定前に接続すると給電・認識されません。
- ・本製品のWAN ポートがネットワークに接続されていない、もしくはUSB ケーブルが正しく接続されていない場合、外付けUPS装置を正しく認識できません。

データ保証について

本製品の中に作成、保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作あるいは他の理由によって破壊された場合、弊社は理由の如何にかかわらずデータの保証をいたしかねます。必ずデータのバックアップを行ってください。

データのバックアップ方法についてはユーザーズマニュアルの P.107 「バックアップ」を参照してください。

安全上のご注意



警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大ケガなど人身事故の原因になります。



本製品を使用する際は、ご使用のパソコンや周辺機器メーカーが指示している警告、注意事項に従ってください。



本製品の分解、改造、修理をご自分で行わないでください。
火災や感電、故障の原因となります。また、故障時の保障対象外となります。



本製品やパソコン本体に、水などの液体や金属、たばこの煙などの異物を入れないでください。
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因となります。



本製品を含め、ビニール袋や添付部品は、小さなお子様の手の届かないところに配置 / 保管してください。
触ってけがをする、誤って口に入れる、頭から被るなど思わぬ事故の恐れがあります。



火災や感電、故障の原因となりますので、AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントを使用しないでください。



本製品付属以外のケーブルを使用しないでください。



電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。



ケーブル類や電源プラグは、傷付けたり破損しないように注意してください。
ケーブル類を踏みつけたり、上に物を載せないでください。
傷んだ状態で使用すると、感電や火災の原因となります。



ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
感電の原因となります。



電源ケーブル (AC アダプター) を壁やラック (棚) などの間にはさみ込んだり、極端に折り曲げたりしないでください。



電源ケーブル (AC アダプター) を抜く時は、必ずプラグを持って抜いてください。



水を使う場所や湿気の多いところで、本製品やパソコン本体を使用しないでください。
火災や感電、故障の原因となります。



静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属 (ドアノブやアルミサッシなど) に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。



本製品やパソコン本体に、水などの液体や異物が入った時は、直ちに電源を切り、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。そのあとご購入店などにご連絡ください。
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因となります。



風通しの悪いところに設置する、布を掛ける、じゅうたんや布団の上に置くなど、通気口をふさいだ状態で使用しないでください。
通気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となります。



本製品の周辺に放熱を妨げるような物や熱器具を置いたり、加熱しないでください。



本製品やコンピューター本体から煙が出たり異臭がした時は、直ちに電源を切り、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。そのあとご購入店などにご連絡ください。
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因となります。



注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりケガをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。



本製品の接続、取り外しの際は、本マニュアルの指示に従ってください。
強引な着脱は、機器の故障や、火災、感電の恐れがあります。



必要なデータはバックアップするようにしてください。
本製品の使用中にデータが消失もしくは破壊された場合、理由の如何に関わらず、データの保証は一切いたしかねます。



本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
機器の故障やデータ損傷の原因となります。



本製品やパソコン本体を次のようなところで使用、保管をしないでください。
・不安定な場所・ホコリの多い場所
・振動のある場所
・高温 / 多湿な場所
・強い磁気のある場所
・傾斜面
・たばこの煙
・腐食性ガス雰囲気中
・直射日光の当たる場所
・水気の多い場所 (台所、浴室など)
・強い磁気の発生場所
・暖房器具の近く
・飲食物の近く
・静電気の影響を受けやすい場所



本製品の稼働中に電源ケーブルや、接続ケーブルなどを抜かないでください。
機器の故障やデータ損傷の原因となります。



本製品のコネクター部分には触れないでください。
故障の原因となります。



本製品や付属物の上に物を置かないでください。
備がついたり、故障の原因となります。



本製品を移動する時は、電源を切ってから AC アダプターもしくは電源ケーブルを取り外してください。
機器の故障やデータ損傷の原因となります。



本体が熱い時はさわらないでください。
本製品が動作中や停止直後は、本体が熱い場合がありますのでご注意ください。



本製品が結露した状態で使用しないでください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となります。再度使用する場合は、時間をおいて結露がなくなってからご使用ください。



本製品を廃棄もしくは譲渡する際は、以下の内容にご注意ください。
ハードディスクのデータは削除やフォーマットを行っただけでは完全に消去されません。特殊なソフトウェアなどを使用して、データを復元、再利用される可能性があります。情報漏洩等のトラブルを回避するためにデータ消去ソフトやサービスをご利用いただくことをお勧めいたします。
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にご確認ください。

故障かな？と思ったら

もし、トラブルが解消しなかった場合は、製品を購入された販売店、もしくは弊社までご相談ください。

弊社では、「カスタマーサポート」の専用回線を設置しております。お問い合わせは、下記あてにお願いします。

また、弊社Web サイトでは、製品情報、製品に関するトラブルシューティング、ドライバーソフトおよびソフトウェアのアップデートサービスなど、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。

ヤノ販売株式会社 カスタマーサポート

住所：〒653-0836 神戸市長田区神楽町2-3-2 東洋ビル東棟 2F
Tel. (078) 646-7305 Fax. (078) 646-8983
月曜日～金曜日 午前 9：30 ～ 12：00 午後 1：00 ～ 5：00

Web : www.yano-sl.co.jp
E-mail : info@yano-sl.co.jp

ヤノ販売株式会社

〒653-0836 神戸市長田区神楽町2-3-2 東洋ビル東棟2F Tel. 078-646-7303 (営業) Fax. 078-646-8982
E-mail: info@yano-sl.co.jp Web: www.yano-sl.co.jp

